

2018 年2 月27 日から3 月1 日まで、インドネシアのジョグジャカルタに位置するガジヤマダ大学で開催されたInternational Symposium in Veterinary Science 2018 に参加させていただきました。今回のシンポジウムにはインドネシア国内の獣医学部を有する11 大学と山口大学、鹿児島大学、鳥取大学が集結し、各大学の紹介や研究内容についての口頭およびポスター発表が行われました。私はポスター発表に参加したくさんの方々と情報交換をすることができました。私の研究分野は基礎獣医学ですが、インドネシアでは病態・予防獣医学や臨床獣医学などの実践的な分野を専門にしている方が多い印象を受けました。

その後、ガジヤマダ大学の先生のご厚意で予定されていた動物病院の見学ではなく、牧場の見学を特別にさせていただきました。牧場には食用のヤギやヒツジも多く飼育されており、また、飼料もサイレージではなくその日に収穫した牧草を与えている点など日本と異なる点が多数あり、興味深かったです。私にとって初めての東南アジア訪問がインドネシア・ジョグジャカルタでしたが、食べ物も美味しく、たくさんの遺跡に囲まれた歴史ある街だと感じました。また、インドネシアの人々はみな優しくユーモアのある方ばかりで、ぜひまた訪れたいと思いました。



写真1 シンポジウムが行われたホール。たくさんの方が参加し、会場は満員でした。



写真2 世界文化遺産のボロブドゥール遺跡。とても雄大で、その迫力に圧倒されました。